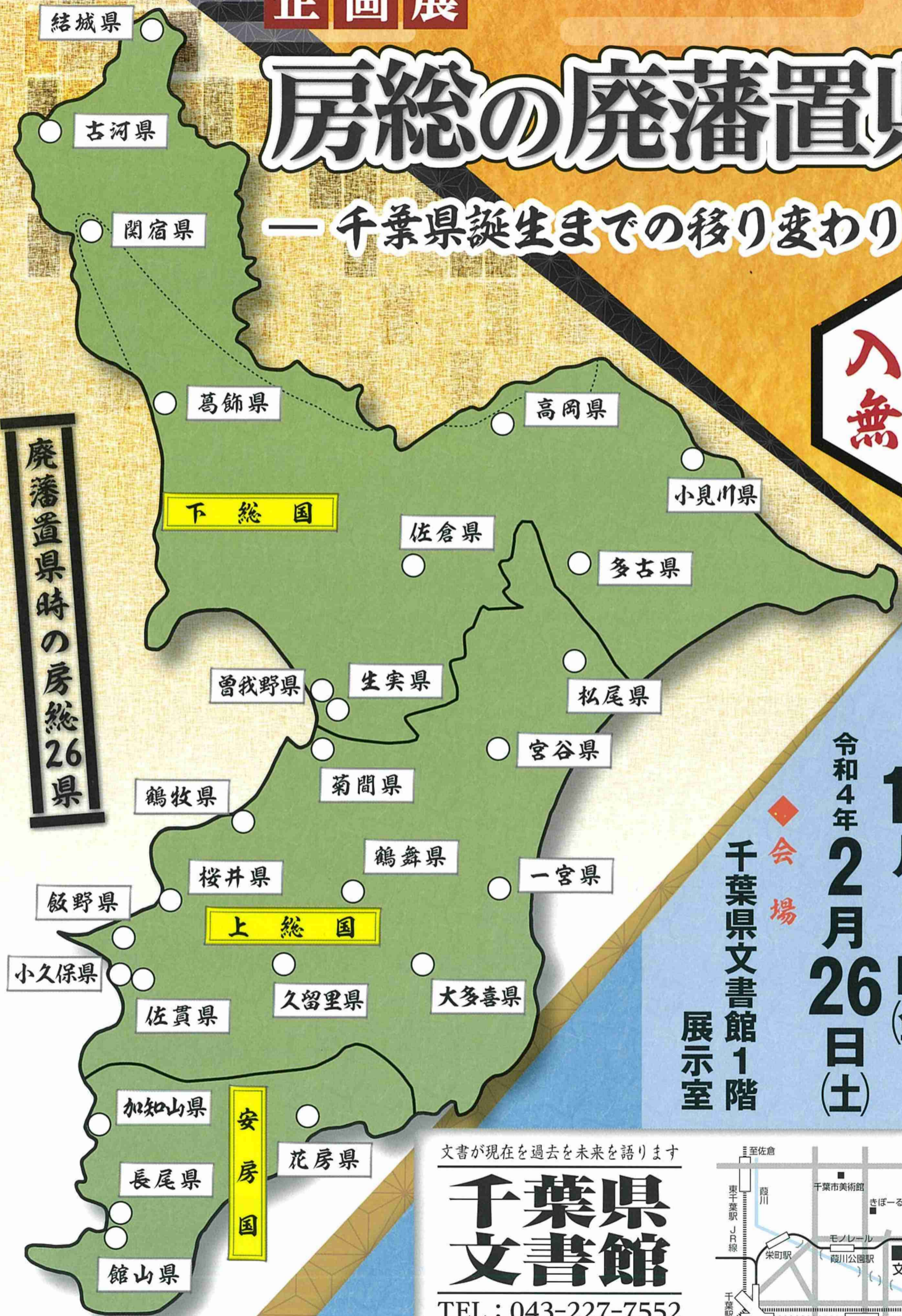


企画展

房総の廃藩置県

— 千葉県誕生までの移り変わり —



入場料
無

廃藩置県時の房総26県

会期

令和3年

10月1日(金)

令和4年

2月26日(土)

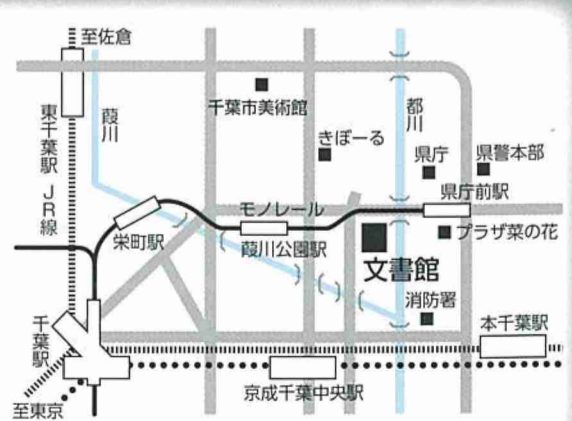
会場

千葉県文書館1階
展示室

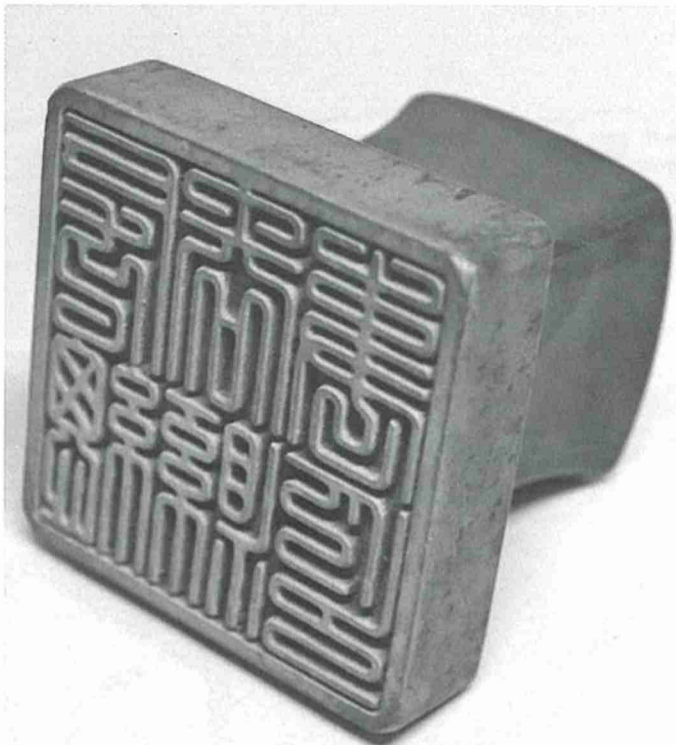
文書が現在を過去を未来を語ります

千葉県文書館

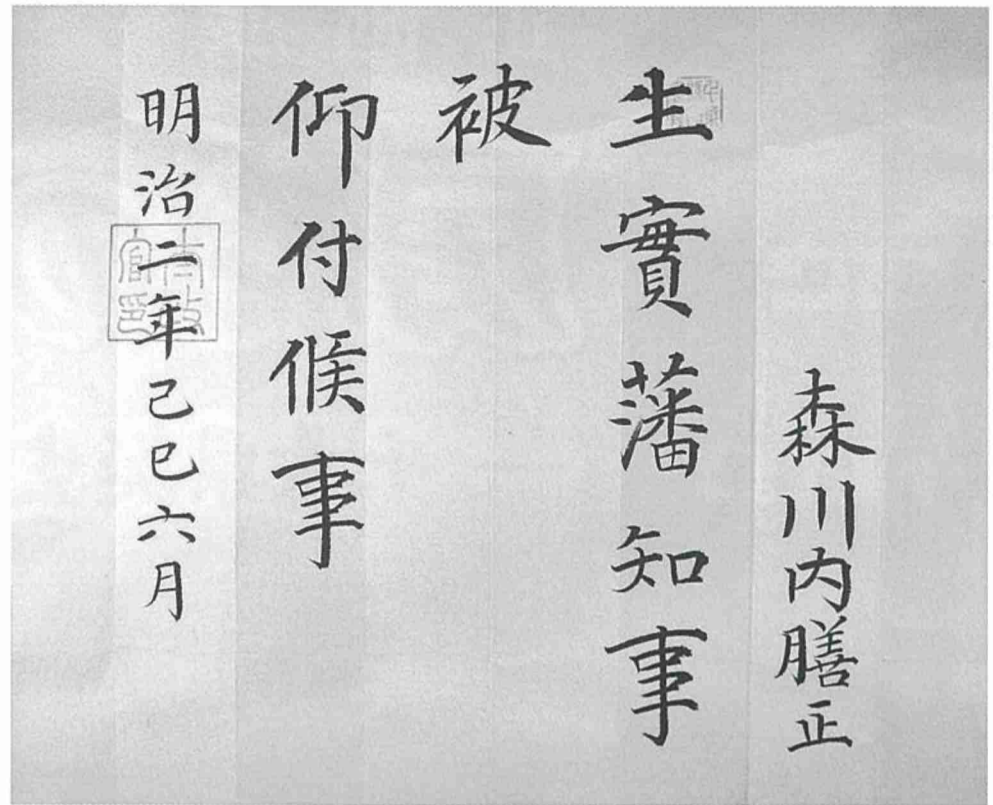
TEL : 043-227-7552
https://twitter.com/chiba_pref_bun



【開室時間】 9時~17時 【休館日】 日祝日・毎月末平日・12月28日~1月3日



●印章（房総知県事印） 柴山家文書



●〔生實藩知事任命辞令〕 森川家文書

今から150年前の明治4年（1871）に行われた廃藩置県は、それまでの封建的地方支配を終わらせた画期的な政治変革です。江戸時代以来の藩がなくなり、県に置き換わったわけですが、その実態はどのようなものだったのでしょうか？教科書で扱うには複雑で地方により事情は異なり、その実態は広く理解されているとは言えません。

今回の企画展では、当館の収蔵資料を用いて教科書で習う廃藩置県を深掘りし、房総ではどのような藩や県が存在し、その後どのようにして千葉県誕生へと至ったのか、その移り変わりの一端を紹介します。

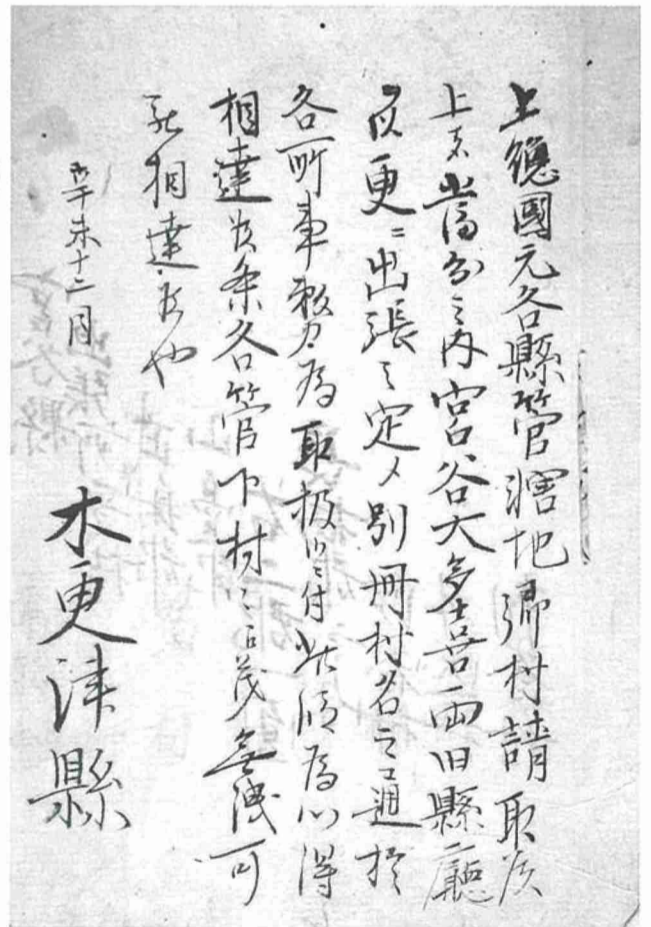
この機会に、千葉県のルーツについて理解を深めていただければ幸いです。

●写真（柴原和・初代千葉県令）



柴原家文書

●〔上総国宮谷・大多喜両旧県庁を出張所として管轄する村々に付木更津県達〕
 ※木更津県の発足に際し、管内の村々に宮谷・大多喜の両旧県庁を出張所として使用することを周知した文書です。
 福田家文書



【交通案内】

JR本千葉駅徒歩10分／千葉都市モノレール県庁前駅徒歩3分／京成千葉中央駅徒歩10分／JR千葉駅徒歩20分／JR千葉駅からバス2、3、4、5番乗り場から県庁前下車徒歩3分